



「上質な生活を、丁寧に暮らす。そんなライフスタイルを提案していききます」

宇都宮のセレクトショップとして知名度の高い、有限会社ヨコ・アンティ。昭和63年に田中有子社長がブティックとして開店。現在は宇都宮市内に3店舗、JR自治医大駅近くに1店舗を構えています。良いものを身につけて自分自身を演出する、という文化を発信し続ける田中社長に話をうかがいました。

10年ほど前から、オリジナルブランドにも力を入れるようになりました。「オリジナルの良さは、より細やかにお客様のニーズに対応できること。海外製品と互いに補って、店全体のクオリティを上げていきます」

お客様への情報発信のために、数年前から年3、4回ほど、フリーペーパーを発行し、ファッション関連の情報やお勧めの商品などを掲載しています。また4店舗共同のファッションショーも定期的に開催、好評を得ています。「今後も、より価値の高いものを、お客様にご提供していきたい」と話す田中社長。宇都宮のファッションリーダーの1人として、ビジネスだけでなくファッション文化への貢献も、いつそう期待されています。

「安

いものを使い捨てるのではなく、いいもの長く使う。そういう『生き方』のご提案をさせていただいています」

昭和63年に下戸祭で最初の店を開店して以来、田中社長はお客様に、常に「価値のあるもの」をご提案し続けています。

栄養生だった田中社長は、開店当初はファッション系の経験は皆無、知識も「おしゃれが好き」という程度だったとのこと。

「メーカー様やお客様、雑誌などからさまざまな情報をいただいたり、自分からブランドやメーカーに連絡したりして、徐々に力をつけていきました」とのこと。その努力のかいあって、お得意

定期的に開催しているファッションショー（「ラ・カリーナ」店内）

下戸祭「ヨコアンティ」店内

様も順調に増え、平成5年に下野市に「ヨコアンティドウ」、平成11年には宇都宮市に「ラ・カリーナ」、平成18年には「ヴィアセナート」をオープン。そして本年秋には、東京都目黒区にもショップをオープン予定。それぞれに個性を持たせつつ、お客様に「より良いもの」を提案する姿勢を貫いています。

「『ヴィアセナート』のオープ

中社長は言います。

「買い付けは必ず私が自分で行います。それが、海外のバイヤーやメーカーから『経営者自ら選んでくれる』と評価をいただくことにつながりました」

現在、商品の約9割は海外ブランド。「他の店が扱っていない、良いものをと求めてやって来たから、現在のような商品構成になりました」と言います。

年数回発行しているフリーペーパー「ヨコアンティマガジン」も人気

企業理念

賢い戦略と
クオリティの高い製品と
サービスを持つ企業

Information

有限会社ヨコ・アンティ

代表取締役 田中 有子

設立 / 昭和63年4月

所在地 / 宇都宮市下戸祭1-15-22

☎ 028-627-5427

http://www.yokoanty.com

ヨコアンティドウ

下野市柞園3-1-2

ラ・カリーナ

宇都宮市中央2-1-1

ヴィアセナート

宇都宮市中央1-10-9

有限会社 ヨコ・アンティ
代表取締役 田中有子氏

